手書請求書の軽減税率・インボイス対応イメージ

【未定稿】

【平成31年(2019年)10月1日~】

- 区分記載請求書等保存方式下の請求書の記載事項
 - ① 書類の作成者の氏名又は名称
 - ② 取引年月日
 - ③ 課税資産の譲渡等の内容(軽減である場合にはその旨)
 - ④ 税率ごとに区分した対価の額(税込)
 - ⑤ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

【平成35年(2023年)10月1日~】

- インボイス制度下の請求書(インボイス)の記載事項
 - ① 発行者の氏名又は名称及び登録番号
 - ② 取引年月日
 - ③ 課税資産の譲渡等の内容(軽減である場合にはその旨)
 - ④ 税率ごとに区分した対価の額(税抜又は税込) 及び適用税率
 - ⑤ 消費税額等
 - ⑥ 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称

【イメージ】

請求書

霞が関(株)

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額 131.200

00年**0**月**0**日

㈱DEFストア

TEL *03-XXXX-XXXX*

※は軽減税率対象

	月	田	品名	数量	単価	金額					備考			
	4	1	魚	20	250				5	0	0	0	<i>*</i>	_
	4	1	豚肉	10	1000			1	0	0	0	0	- *	
	4	2	タオルセット	1	2000				2	0	0	0		1
]
								i		-	-	Í		
	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			税率	10 %			8	0	0	0	0		
						税			8	0	0	0		
					0			4	0	0	0	0		1
		,		税率	8	税			- 5	2	0	0		

- ・ 書類の作成者の記載は、屋号でも可 (交付する事業者が特定できる場合に限る)
- 登録番号は、インボイス制度導入前において記載 することも可能

「軽減税率の対象である旨」については、品目ごと に適用税率を記載することで示すことも可能

金額	税率	備考
5000	8	
10000	8	
2000	10	

対価の額・消費税額等は、税率ごとに区分して記載 (消費税額等の端数処理は一請求書当たり税率ごと にそれぞれ1回)

手書領収書の軽減税率・インボイス対応イメージ

【未定稿】

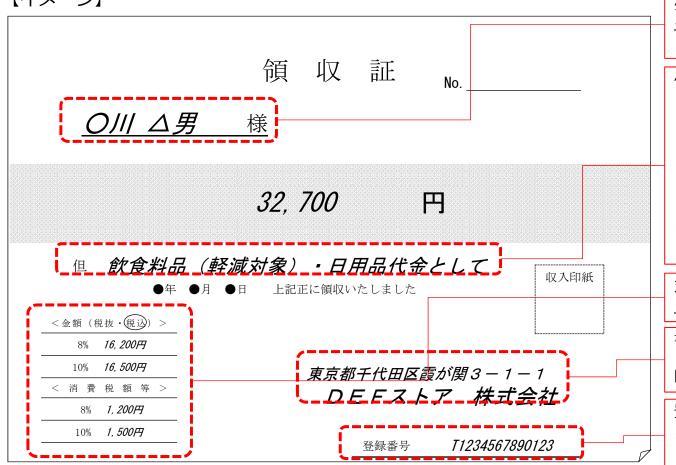
【平成31年(2019年)10月1日~】

-) 区分記載請求書等保存方式下の領収書の記載事項
- ① 書類の作成者の氏名又は名称
- ② 取引年月日
- ③ 課税資産の譲渡等の内容(軽減である場合にはその旨)
- ④ 税率ごとに区分した対価の額(税込)

【平成35年(2023年)10月1日~】

- インボイス制度下の領収書(簡易インボイス)の記載事項
 - ① 発行者の氏名又は名称及び登録番号
 - ② 取引年月日
 - ③ 課税資産の譲渡等の内容(軽減である場合にはその旨)
 - ④ 税率ごとに区分した対価の額(税抜又は税込)
 - 5) 消費税額等又は適用税率

【イメージ】



宛名は、<u>不特定多数の者を相手とする事業の場合、省略可</u> (「上様」も可能)

但書きは、

- 標準税率対象、軽減税率対象、 非課税等に区分ができる程度の記 載が必要。
- (「お品代として」は不可)
- ・ また、<u>「軽減税率の対象である</u> 旨」も記載が必要
- ※ レシート(明細書)の添付に代える ことも可能

対価の額・消費税額等は、<u>税率ごと</u> に区分して記載

書類の作成者の記載は、屋号でも可 (交付する事業者が特定できる場合に 限る)

登録番号の記載

※ インボイス制度導入前において記載 することも可能